

2017年10月

【保護者等向け】放課後等デイサービス評価表

事業所名

スタジオplus+市川中央教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	1	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	10	2	ビルの出入り口の段差が入りにくいです。自転車が止まっている時も困ります。
適切な 支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	23	2	0	
	⑤	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	22	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	12	7	
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	5	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	3	0	苦情を言ったことがないのであまりわかりませんが、、、
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	25	0	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	1	0	
非常時等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	8	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	11	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	24	1	0	

(i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

(ii) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

2017年12月

【保護者等向け】放課後等デイサービス評価表(事業所評価)

スタジオplus+市川中央教室

配布数 47
 回収数 25
 回答率 53.2%

職員への評価結果公表時期:2018年1月
 保護者の皆様への評価結果ご報告時期:2018年1月

チェック項目		事業所評価
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	各スペースについては基準を満たしており、今後も安全面を第一に環境を整えていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	基準を満たした人員配置を行っております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	賃貸物件のためバリアフリーのリフォームが難しいところがありますが、入口から指導訓練室への導線は見通しが良くなるようにスッキリさせるようにしています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	関係者会議において、お子さまと保護者のご要望と支援者の見立てのすり合わせを行い、個別支援計画に反映し、日々の支援に活かしています。
	⑤ 活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	利用契約時は契約内容のご説明を丁寧に行い、利用者や保護者のニーズを踏まえて個別支援計画を作成し、保護者の同意を得た上で支援を開始するようにしています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	送迎時にお子さまに関する情報共有を行い、全ての保護者の皆さまに対してその日のお子さまの様子や支援内容に関して、オンライン報告しています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	送迎時は限られたお時間となるため、必要に応じて面談を実施しています。お子さまの養育や発達、学習、教育、生活、福祉などに関するご相談や、必要に応じて関係機関との連絡にもあたります。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	保護者交流会を夏休みに実施し、保護者の皆さま同士のつながりが持てるようにしています。できるだけ多くの保護者の方々が参加できるよう、開催回数やイベント内容などの工夫を今後もしていきたいと思っております。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	年3回、定期的なアンケート調査を実施し、改善内容のご報告を行ってまいりました。お子さまや保護者の皆さまの声をもとに、サービスの質の向上に努めてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	お知らせに関しては、口頭文書とメールを組み合わせを行い、スムーズかつ丁寧な情報伝達を心がけていきます。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	個人情報の取り扱いについてスタッフ向けにセキュリティ研修を実施することで、意識とツールとルールの再確認を行っています。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	災害時対応マニュアルと感染症対策マニュアルについては策定し、職員への周知を行いました。また11月から感染症やインフルエンザの流行時期に合わせて、保護者の皆さまに予防に関する周知文書を配布し、教室での対策事項の共有と、お願いしたいことをお伝えすることができました。その他マニュアルについても整備を進めていきます。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	近隣の避難場所への避難訓練を実施しました。また、非常はしごを実際に使用した訓練も合わせて実施することができました。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	お子さまや保護者の皆さまのアイデアや外部機関との連携を取り入れながら、お子さまの将来を見据えた支援を実施していきます。